



同友会の活動はこちらのQRコードからご覧いただけます。▶



2024年
12月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

星野リゾートの組織論

2024 経営研究集會を開催

十一月十五日（金）、ホテル磯部ガーデン（櫻井太作氏／富岡安中支部を会場に「二〇二四経営研究集會」が開催されました。当日は、初めて経営研究集會を出迎えました。



十一月十五日（金）、ホテル磯部ガーデン（櫻井太作氏／富岡安中支部を会場に「二〇二四経営研究集會」が開催されました。当日は、初めて経営研究集會を出迎えました。



十一月十五日（金）、ホテル磯部ガーデン（櫻井太作氏／富岡安中支部を会場に「二〇二四経営研究集會」が開催されました。当日は、初めて経営研究集會を出迎えました。

基調講演の講師には「星のや」「界」「リゾート」「OMO（おも）」「BEB（ベブ）」の五ブランドを中心に、国内外でリゾート施設を運営する（株）星野リゾート、代表取締役社長・星野佳路氏を迎え「星野リゾートの組織論」と題してご講演いただきました。

同社の事業承継がハードランディングだった経験から「ファミリービジネスマネジメント」をライフワークとして研究する星野氏。自身が学び実践する経営理論や影響を受けた経営学者や教授の言葉など合わせ、「フラットな組織」を作り上げてきた同社の取り組み事例を時間の許す限り紹介していただきました。

講演の最後には「経営者の仕事は従業員のモチベーションを上げること。そこを中心に考えると視点ややるべきことが変わっていく」とし、そのために「正しい議論ができる組織づくりを目標して欲しい」と参加者に伝えました。

基調講演後のグループ討論では「自社の求める理想の組織とは？」をテーマに意見交換。業種や企業規模の異なるメンバー同士が、それぞれに感じたことや考え方を交流し、明日へのヒントを持ち帰りました。

参加者アンケートには「ビジョンと価値観の共有が強い組織をつくる」「企業規模を問わず当てるまる講演であり、自社の問題に向き合う機会になった」「星野リゾートの組織論と同友会の人を生かす経営には通じるものが多かった」「グループ討論で各社が目指す組織論を聞き、参考になる内容が盛りだくさんだった」などの感想が寄せられていました。

青全交振り返り例会／グループ長研修

青年部10月例会／グループ長研修

【青全交振り返り例会】

十月二十一日(月)、同友会事務所会議室を会場にZoomを併設した「青全交振り返り例会」を開催しました。過日、宮崎県にて開催された青年経営者

全国交流会に参加した会員の学びの定着と、参加できなかった会員への共有を目的に企画・運営されました。

報告者を務めたのは、(株)ハセ イプランニング・周藤氏(桐生支部)／(株)中島・



中島氏(伊勢崎支部)／(有)勝山電気工事・宮島氏(高崎支部)の三名。参加を決めた理由や何故その分科会を選んだのか、参加して得られた学びや気付きを報告しました。それぞれ異なる分科会に参加した三名ですが、県を越えた会員同士の交流に刺激を受けて帰ってきたのは言うまでもありません

ん。

この振り返り例会をきっかけに、各全国大会に参加する群馬同友会会員が増えることを期待します。

【グループ長研修】

十一月一日(金)、

同友会事務所会議室を会場にZoomを併設した「グループ長研修」を開催しました。昨年



から、経営研究集会のグループ長事前会議を改め、行事に関係なく活かせる「グループ長研修」として、青年部に設営を依頼している

同研修を、今年も研究集会の時期に合わせて開催しました。講師を務めたのは(株)モハラテクニカ、常務取締役・茂原信吾氏(高崎支部／青年部／研究集会実行委員)。同友会の例会の目的から座長・室長の役割、そしてグループ討論の意味合いと

グループ長の役割や求められるスキル、テクニクなどを分かりやすく参加者に伝えました。

当日は研究会でグループ長候補となっている会員に加え、グループ長に苦手意識を持つ会員も参加し、グループ討論充実に向けて学び合いました。



Que Project inc. 合同会社キュー・プロジェクト

▶リクルーティングプランニング
▶デザインツール制作
<https://que-project.co.jp>



◎お気軽にご相談ください。他中小コンベンションも多数あります。

5ビッグコンベンション

◎他県からも便利な磯部温泉 東京よりJRで1時間◎

会議⇒温泉⇒宴会⇒宿泊⇒会議

スクール形式 最大700名可能

TEL.027-385-0085

ホテル磯部ガーデン

再編期の農業界でどう生き残るか

渋川吾妻支部10月例会

十月二十九日(火)、渋川市中央公民館を会場に「渋川吾妻支部十月例会」を開催。農産物の生産・販売を行う(株)トマルファーム、代表取締役・都丸悟氏(渋川吾妻支部)が報告者を務め、「再編期の農業界でどう生き残るか」農業政策の疑問と矛盾を乗り越えて〜」をテーマに自身の経営体験を語りました。

都丸氏は、生産品目や出荷先、売上・利益の推移などの説明に続き、耕作面積と経費、あ

るいは所得との相関性を表す各種データを示しながら、規模拡大に取り組み理由を紹介。さらに原価高騰をはじめとする経営課題に触れた上で「現状維持は衰退」との強い危機感を語りました。また、どう生き残るかに

ついては、販売価格アップや設備投資(機械化)、直売所・直販の増加、外国人材の活用などを挙げ、それぞれの具体的な実践例や実行計画を説明しました。

報告終了後は「自社を取り巻く環境変化、それにどう対応するか?」をテーマにグループ討論を実施。ど



の業界もコストアップ必至であり、価格転嫁が肝「人材確保に向けてSNSを上手く活用したい」「報告者を見習って、データ分析に基づく戦略を立てたい」など、各テーブルで活発な意見が交わされました。

前橋市の政策と今後の展望

前橋支部10月例会



前橋支部では、十月二十三日(水)、アメイジンググレイス前橋を会場に支部例会を開催。「前橋の政策と今後の展望を前橋市長に直接聞こう!」と題して、前橋市長・小川あきら氏を講師にお迎えし、現在進行形の前橋市政から今後の展望までお話しいただきました。

小川氏は自己紹介に続き、大切にしている事として「社会の矛盾や不公平をなくしたい」「人権・多様性の尊重」「選択肢のある社会」「市民の声が届く市政を実現したい」と語り、その

うえで現在の前橋市の取り組みを紹介。「市民と企業、行政が協力してみんなで街を創っていく」と、意識改革を進めているところ」とまとめました。

例会参加者アンケートには「前橋の様々なデータが視覚的にも分かりやすく良かった」「前橋市の現状とこれからの展望をお聞きすることが出来て良い機会だった」「良い意味で対話ができる市長だと感じる事ができた」「もう少し突っ込んだ内容も聞いてみたい」等の感想が記されていました。

救命講習会

太田支部10月例会



太田支部では十月二十五日(金)、太田市消防本部・東部消防署を会場に支部例会を開催しました。

太田市東部消防署の協力により、AEDの使い方、心肺蘇生法、止血法や応急処置といった実技を交えたレクチャーはもちろん、身体の反応や防災の知識まで指導していただきました。参加者アンケートには「AEDの実践や緊急対応、なぜそうするのかまで教えていただけたので理解が深まった」「実践す

ることが無いことが一番だが、いざという時のために必要な知識を得ることができた」といった感想が綴られていました。

「学んで実践」が同友会ですが、自社や家庭といった身近な場所・場面ほど実践したくない内容だったかと思えます。今回学んだ緊急対応を実践しないためにも、参加者の安全意識が向上し、社内の危険要因を洗い出すなどの取組みが実践される事を期待します。

あなたも一流の営業力を持っている

高崎支部10月例会

十月二十三日(水)、高崎市産業創造館を会場に「高崎支部10月例会」を開催。納豆の製造・卸販売を手掛ける(有)下仁田納

豆、代表取締役・南都隆道氏(富岡安中支部)が「あなたも一流の営業力を持っている」縁により縁に生かされて」をテーマに報告しました。

南都氏は、営業の原点となった小学生時代の引き売り体験に続き、社長就任当初と現在を比較した営業スタイルの変化を紹介。現在は「どんな相手でも対等な関係性で商談している」と強調しました。

その後は「思ったことは口にする」「一人脈



の使い方」「YOUファーストでMEはあと」「商いは飽きない」など、営業に対する南都流の考え方や信念を多数紹介。また、自身に大きな影響を与えた二人の師(茂木氏・西端氏)とのエピソードについても語りました。

報告終了後は「成功した営業と失敗した営業」をテーマにグループ討論を実施。「名刺データの収集とシステム化」「営業に失敗はない。成功するための過程」「苦しい営業から楽しむ営業への転換が大事」など、活発な意見が交わされました。



日本一わかりやすい BS講座

桐生支部10月例会



十月二十八日(月)、桐生商工会議所を会場に「桐生支部十月例会」を開催。「専門家が語る日本一わかりやすいBS講座」と題し、税理士事務所skv、所長・小林潤氏(伊勢崎支部)が報告しました。同テーマでの小林氏の報告は、青年部七月例会、渋川吾妻支部九月例会に続いて三回目。

小林氏は、事例をもとにBS(貸借対照表)とPL(損益計算書)の数字がどのように動くかを繰り返し説明。また、BSの具体的な分析方法を示した上で「現預金以外の資産は全てリ

スク」「利益以上に資産が増え

ていたら要注意」などのポイントを語りました。報告のまとめでは「BSは経営者がつくりあげるもの。意識するかしないかで、五年・十年の間に大きな差が生まれる」と参加者に訴えました。

その後、報告を受けての気づきや感想をグループ討論にて交流。参加者アンケートには「今回の学びを自社のBSに照らして確認したい」「改めてBSを意識することの大切さを痛感した」「配布された数値目標を今後の参考にしたい」などの言葉が綴られていました。

沼田支部では、十月三十一日(木)、利根沼田文化会館を会場に支部例会を開催しました。「従業員を幸せにするファイナンシャル・ウェルビーイング」稲盛和夫氏から学んだ利他の心」とのテーマで、(株)ライタアイズ、代表取締役・澤浦弘道氏(会員登録は澤浦京子氏/沼田支部)が報告しました。

澤浦氏は三十五年の銀行勤務を経て、定年を機に起業。一級ファイナンシャル・プランニング技能士の資格と国が進める金融経済推進機構(JIFLEC)の認定アドバイザの視点から、ザーの視点から、従業員の幸せと業績の関係を紐解いていきました。また、今後の事業展開について「資産形成の視点で従業員のライフプラン達成と企業の経営

ファイナンシャル・ウェルビーイング

沼田支部10月例会

計画達成を同時に後押ししていきたい」と報告しました。

参加者アンケートには「従業員と一緒に聞きたい内容だった」「人の幸せとお金について考える機会になった」「ファイナンシャルウェルビーイングが社員満足度に繋がるという事が勉強になった」といった感想が記されていました。

計画達成を同時に後押ししていきたい」と報告しました。

参加者アンケートには「従業員と一緒に聞きたい内容だった」「人の幸せとお金について考える機会になった」「ファイナンシャルウェルビーイングが社員満足度に繋がるという事が勉強になった」といった感想が記されていました。



軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせて自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2
 TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102
 URL <http://kk-sanei.net/>

限りある資源を、次世代へ。

株式会社エスティビー
 Zero Emission Stability Topline Business, Co., Ltd.

経営理念「絶やさぬために」
 私たちは、熱誠・静寂の環境実務活動で、人と社会の生命活動を支え続けます。

住所 〒379-2123 群馬県前橋市山王町 1-19-14 連絡先 TEL: 027-212-3312

経営者必読の「冊」は？

伊勢崎支部10月例会

十月二十二日(火)、プラザ・アリアを会場に「伊勢崎支部十月例会」を開催。「経営者必読の一冊とは!?」自分が影響を受けた書籍をご紹介ください」と題して、ビジネス書・歴史書・哲学書・エッセイなど、参加者それぞれが持参した個性豊かな書籍が紹介されました。同様の企画は昨年六月例会に続き二度目。

座長の趣旨説明に続き、①読んだきっかけ、②最も印象に残っている一文、③読み終えての気づき、④気づきがあった行動につながったかをワークシートに記入。その後、グループ内でワークシートをもとに書籍が紹介され、数多くの質問やフィードバックが投げ掛けられました。また、最後に一人三分程度で全体への発表タイムが設けられ、本例会における各人の学びが共有されました。



参加者アンケートには「それぞれの哲学やあり方に触れ、これぞ同友会というグループ討論ができた」「本からの気づきは大切であり、気づきのシェアは自身の成長につながる」「一冊の本を読み終えたような充実感を覚える例会だった」などの感想が綴られています。

縁により

富岡安中支部／佐久平支部合同10月例会



富岡安中支部では、十月二十五日(金)、下仁田納豆南本店を会場に、長野同友会・佐久平支部との合同例会を開催しました。昨年は佐久平支部へ出向く形でしたが、今回は佐久平支部会員を迎える形で合同例会が企画・開催されました。

(有)下仁田納豆、代表取締役・南都隆道氏(富岡安中支部副支部長)が報告者を務め「縁により縁に生かされている」と題して報告を行いました。

南都氏は幼少期から現在に至る中で、逢うべくして出逢った「師」と呼べる人物とそのエピソードを紹介し、その出逢いが

南都氏にどんな影響を与え、事業がどう推移してきたのかを報告しました。

参加者アンケートには「縁という形の無いものでしたが、その大切さが色濃く見える内容だった」「恩を感じられる素直な心が大事」「南都さんの報告は何度聞いても学びがある」といった感想が記されています。

縁あって開催された県を越えた合同例会にふさわしいテーマ設定と報告内容となり、終了後の懇親会も両支部の交流が深まる時間となりました。

面倒な会計業務はお任せを!!
電子帳簿保存法・インボイス制度対応の簡単クラウド会計

統合型クラウド財務管理システム

KEEPERClub

同友会 高岡支部会員 株式会社 **システム** ☎ 0120-638-377

アルミ精密部品の切削加工メーカー

株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL : <http://www.apm-f.com> E-mail : fuse@apm-f.com

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【バスケットで群馬を熱く】

(株)群馬プロバスケットボールコミッション

県不動産鑑定士協会の一般公開講演会が22日、高崎市のGメッセ群馬で開かれた。(株)群馬プロバスケットボールコミッションの阿久澤毅社長(太田支部所属)が「バスケットで地方創生～スポーツと地域共創～」と題して講演した。

同社は男子Bリーグ1部(B1)の群馬クレインサンダーズを運営する。阿久澤社長はチームの歩みや「バスケットで群馬を熱くする」という理念を説明。学校訪問や交通安全啓発といった地域貢献活動に触れ「バスケットだけではなく地域にいかに関与できるかも目標の一つ」と強調した。

[10 / 24付上毛]

【カフェ、物販融合 教室も】

(株)大和屋

(株)米田横堀建築研究所

コーヒー製造販売の(株)大和屋(取締役会長・平湯正信氏/高崎支部所属)は26日、前橋市六供町にカフェと物販を融合した新店舗「大和屋珈琲 前橋六供店」を開業する。豆ひきや焙煎体験、コーヒーのいれ方教室といった新たな試みを取り入れ、コーヒーの魅力発信を強化する。

木造2階建て約300平方メートル。クラシカルで重厚感のある従来店舗とは雰囲気を変え、若い世代にも気軽に入店してもらおうと木をふんだんに使ったナチュラルで明るい店舗に仕上げた。設計は(株)米田横堀建築研究所(代表取締役社長・横堀将之氏/前橋支部所属)。1階はカフェと物販、2階はフリースペースで飲食や体験教室などの活用を想定する。

[10 / 24付上毛]

【農林水産祭 総理大臣賞】

須藤牧場

県は25日までに、第63回農林水産祭(農林水産省、日本農林漁業振興会主催)の畜産部門で、前橋市の酪農家、須藤晃さん(須藤牧場・代表/前橋支部所属)と妻の淳子さんが内閣総理大臣賞を受賞したと発表した。最高賞の天皇杯に次ぐ栄誉で、畜産部門で県勢が同賞を受賞するのは2010年以来、4度目。

須藤さんは01年に就農し、現在は自身が代表を務める「HOTEL 須藤牧場」で経産牛114頭、育成牛70頭を飼養。「酪農のトランスフォーム」を掲げ、耕畜連携による自給飼料の確保、農福連携、後継者育成など地域農業の持続と発展に向けた取り組みが高く評価された。

[10 / 26付上毛]

【上毛新聞広告賞】

新島学園短期大学

第30回上毛新聞広告賞の表彰式が31日、前橋市の上毛新聞社上毛ホールで開かれた。大賞に輝いた新島学園短期大学(学長・岩田雅明氏/高崎支部所属)をはじめ、9の団体や企業へ表彰盾が贈られた。

30回の節目となる同賞の大賞受賞作は、同短大が開学40周年を迎えた感謝を多くの人へ伝えたいと制作。1分(全15段)を使い聖書と十字架、感謝の言葉を配して同短大の礎と言えるキリスト教教育重視の姿勢も発信した。岩田学長は「基本に戻り、キリスト教の教育をかたくに実践する決意が伝わったと思う」と喜びの言葉を述べた。

[11 / 1付上毛]

【製造DX目指す新工場の披露式】

岡部工業(株)

板金加工業の岡部工業(株)(代表取締役社長・岡部浩章氏/伊勢崎支部所属)は1日、本社隣接地に建設していた新工場「钣金ソリューションファクトリー」の落成稼働披露式を同工場で開き、取引先の関係者らが稼働を祝った。IT、ネットワーク技術との融合と人工知能(AI)活用による製造現場のデジタルトランスフォーメーション(DX)化の実現を目指す。

新工場は3階建てで、延べ床面積約7150平方メートル。1階は主に塗装と前処理の各エリアとし、製品ショールームも開設。2階は会議室、3階は組み立てエリア、部品倉庫などを設けた。現金自動預け払い機(ATM)や業務用空気清浄機などの筐体を一貫製造する。

[11 / 2付上毛]

【県特産品展示即売会】

(株)北毛久呂保

農産物や木竹工芸など県産品の品質向上、消費拡大を図る第72回県特産品展示即売会(県、県特産協会主催)の審査会が7日、県庁県民ホールで開かれた。出品総数105点から最高賞の農林水産大臣賞に有田屋の「碓氷隧道仕込天然醸造醤油」が選ばれた。

最高賞以外の入賞者は次の通り。
▷農林水産省大臣官房長賞 (株)北毛久呂保(代表取締役・兵藤武志氏/沼田支部所属) ※会員企業のみ抜粋

[11 / 8付上毛]

【障害者アートでコーヒーいかが】

(株)大和屋

県内11の障害者施設に通う利用者が描いたイラストでパッケージを飾ったコーヒーのドリップパック商品が16日から、県庁32階のカフェ「YAMATOYA COFFEE32」で販売される。温かみある多彩な「世界で一つだけの作品」が商品を彩る。

イラストは100枚あり、パック5個入りの箱に1枚ずつ封入している。障害者の芸術活動を支援する県障害者芸術文化活動支援センター「こ・ふあん」と、コーヒー製造販売の(株)大和屋(取締役会長・平湯正信氏/高崎支部所属)が準備した。同日～12月1日に開かれる両者と県の企画で、カフェを芸術で彩る「Arts&Cafe」の一環。

[11 / 16付上毛]

【前橋国際大で1日限定カフェ】

共愛学園前橋国際大学

滑らかに言葉をしゃべれない吃音に悩む若者が接客に挑戦する「注文に時間がかかるカフェ」が16日、前橋市の共愛学園前橋国際大学(学長・大森昭生氏/前橋支部所属)で1日限定で開かれた。県内での開催は初めて。大学生ら3人が客と交流し、笑顔あふれるひとときを過ごした。

[11 / 17付上毛]

【優良事業所7団体表彰】

(株)MATSUMURA

(株)後藤鉄工

(有)フレンズ運送

全国健康保険協会(協会けんぽ)群馬支部は、本年度の「生き生き健康事業所宣言」の優良事業所として7団体を表彰した。

金属パイプ加工の(株)MATSUMURA(代表取締役社長・古川仁章氏/太田支部所属)で表彰式が19日開かれ、古川仁章社長に表彰状が手渡された。同社は健康診断受診率と保健指導実施率が100%で、昨年からの従業員向けの健康教室なども開催している。健康経営アドバイザーの資格をもつ古川社長は「従業員とこつこつ取り組んできた成果が出てうれしい。健康経営の輪を広げるため、情報発信にも力を入れたい」と語った。

同社以外の受賞事業所は以下の通り。
(株)後藤鉄工(代表取締役社長・渡邊仁一氏/伊勢崎支部所属)、(有)フレンズ運送(代表取締役・赤間美代子氏/太田支部所属) ※会員企業のみ抜粋

[11 / 20付上毛]

【本社事務所・製造場所移転】

グリーンリーフ(株)、代表取締役・澤浦彰治氏(沼田支部所属)は、この度、下記の通り本社事務所・製造場所を移転しました。

〒379-1207 利根郡昭和村赤城原845-13

第7回 理事会報告

日時 十一月五日(火)

※今回も同友会事務所とオンライン併用のハイブリッド開催となりました。

出席者(順不同・敬称略)
正副代表理事/田村、町田、杉崎、阿久戸、吉池、理事/小坂橋、石原、小林、小柴、佐藤、高屋敷、鈴木、本多、周藤、神保、齋藤、中西、関口、妹尾、事務局/阿久澤、竹内(役員計十九名)

【議事】

吉池副代表理事が議長をつとめ、町田代表理事挨拶のもと、第七回理事会開会。

I. 報告連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の案内報告

各組織担当者より、活動報告や今後の計画、依頼事項などがありました。

2. その他

① 関東甲信越ブロック支部長交流会の参加報告が参加した正副支部長四名よりありま

認、最後の参加協力依頼が小柴実行委員長よりありました。

2. 新年度理事候補者推薦依頼(再)について

あらためて各組織へ新年度理事候補者推薦依頼がありました。

3. 入退会者承認と仲間づくり推進について

前回理事会以降の入会者一名、退会者一名を承認。会員数は五二四名となりました。

III. 意見交換・その他

1. 意見交換

支部別の入退会率や会員数推移、例会参加率や参加人数、会員構成のデータについて事務局より説明があり、それをもとに「会員増強(仲間づくり)」と「支部活性化」をテーマにグループ討論を行いました。

2. 次回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催することが確認され、議長は吉池副代表理事が担当することになりました。

■日時/十二月三日(火)

■会場/同友会事務所
+ ウェブ(併用)

新会員 ご紹介

11 月度常任理事会承認 会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

日栄工業(株)



代表取締役社長
守 口 智
S48年生

〒375-0006 藤岡市森新田588-1
TEL: 0274-23-3638
FAX: 0274-22-5852
産業機械部品加工(受託生産)
ゴルフ、スキー、山登り
【紹介者/生沼英治】

金属加工業として品質と生産性向上に日々努力しています。この度は、中小企業家同友会に参加させていただき、大変光栄に思います。諸先輩の皆様から多くのことを学ばせていただき、自身と自社の成長に繋がりたいと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。

高崎支部

1. 二〇二四経営研究会の詳細確認について

今月十五日に開催が迫った経営研究会について、プログラムや参加申込状況などの確

環境を思う、未来を想う あらためて誓う 上武印刷

優れた環境適応性。
より高精細で美しい仕上がりに

「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を

オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/



補助金 助成金 を活用して 勤怠管理システムを 導入してみませんか?

こんなことができるようになりますよ!

- ・ 残業時間の削減ができる
- ・ 勤務時間の集計がもっとラクになる
- ・ さまざまな雇用形態に対応できる
- ・ 有給休暇の管理がもっとラクになる
- ・ 脱ブラック企業!採用がしやすくなる



資料 請求

0120-26-1726

株式会社ナガシマ(伊勢崎支部所属)

〒372-0046 群馬県伊勢崎市 三光町 3-10